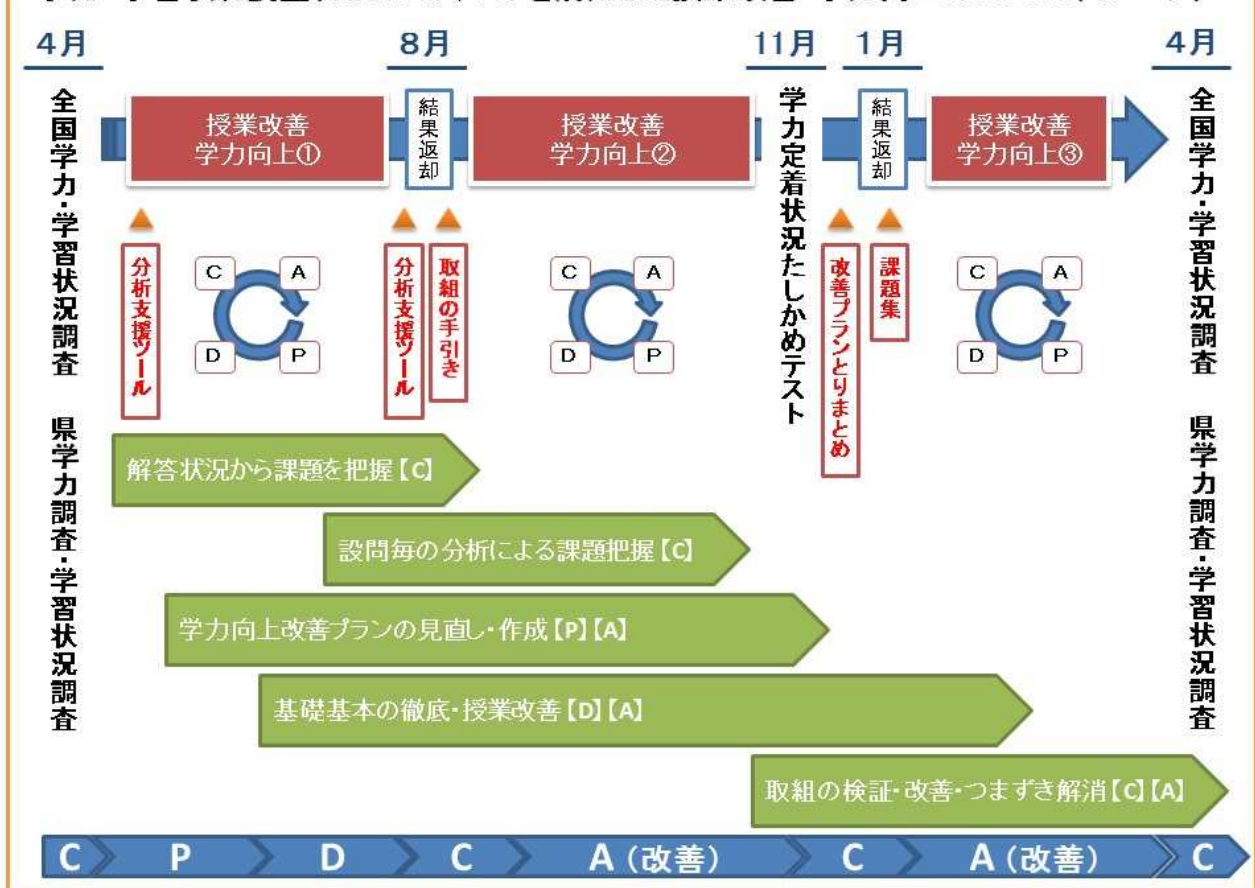


平成27年度全国学力・学習状況調査の結果分析を踏まえた今後の改善方策について

学力向上改善プランとりまとめ

- 8月の結果公表後、市町村教育委員会は「学力・学習状況改善プラン」の作成を行ってきた。このたび、各市町村教育委員会が作成した「学力・学習状況改善プラン」を取りまとめることにより、各市町村が互いの取組を参考にして改善プランを見直し、学力向上に向けた取組の更なる充実と確実な実行に資することをねらいとして本資料を作成し公表することとする。
- 各市町村教育委員会や各学校においては、改善プランを踏まえて、次の図に示したとおり、短期・中長期それぞれの段階に応じた改善を計画的に図っていくことが望まれ、市町村教育委員会と学校が一体となって、改善プランに基づいた学力向上への取組を「継続」し「徹底」することが重要である。

学力・学習状況調査、たしかめテストを活用した授業改善・学力向上のPDCA(イメージ)



## I 県教育委員会の取組方針等

### (1) 県教委の取組成果

- 学力調査の結果を概観した結果、「魅力ある授業づくり徹底事業」指定校、「授業改革推進リーダー・推進員配置事業」指定校については、多くの学校で改善が見られており、一定の効果が認められる。
- 両事業の指定地域に関しては、学力調査結果のみならず、「まとめ・めあての提示」等、授業改善に関する質問紙結果についても改善している傾向がある。また、推進リーダーの本務校校長への聞き取り等からも、学校の組織的な取組や教職員の意識に好影響を与えているという意見も得ており、事業指定校のみならず、地域全体への効果の波及についても期待される。
- 本県全体の家庭学習時間については全国平均を下回り、依然、課題があるが、「放課後学習サポート事業」の支援員配置校では、平日の家庭学習1時間未満の児童生徒の割合の減少幅が未配置校より大きいなど、児童生徒の学習習慣の改善につながっている。

### (2) 今後の県教育委員会による支援策

学力向上の4つのポイント	内 容
落ち着いた学習環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「岡山型学習指導のスタンダード」の活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>• めあて、まとめ、振り返りのある授業の徹底</li> <li>• 学習規律、学習ルールの徹底</li> </ul> </li> </ul>
授業改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「授業改革推進リーダー・推進員配置事業」 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 取組成果の配置エリア全体への普及</li> </ul> </li> <li>○ 「魅力ある授業づくり徹底事業」 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 各校の課題に応じた取組の焦点化</li> </ul> </li> </ul>
生活習慣の改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「スマホ・ゲームの夜間使用制限」の取組 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 児童生徒の主体的な取組の推進</li> <li>• 生徒会等による自主的なルールづくりやエリア研修会の実施</li> </ul> </li> </ul>
学習習慣の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「放課後学習サポート事業」の再点検 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 放課後学習の在り方や支援員の活用等、自主点検の工夫</li> </ul> </li> <li>○ 「家庭学習のスタンダード」の配付と活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 教師用、家庭用の配付</li> <li>• 各種研修会での活用</li> <li>• 家庭学習実践好事例の収集、発信</li> </ul> </li> </ul>

その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「学力定着状況たしかめテスト」結果活用と取組の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 分析支援ツールの配布</li> <li>• ふりかえりプリント集の配付</li> <li>• 学年末までの取組の焦点化と徹底 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 学年を超えた振り返り時間の確保</li> <li>• 書く活動の充実</li> <li>• B問題の教員による解説の実施</li> <li>• 家庭学習時間増加の取組の推進</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
-----	---

## Ⅱ 「学力・学習状況改善プラン」に見る市町村教育委員会による特徴的な取組

### <落ち着いた学習環境づくり>

#### —中・長期的に取り組む内容—

- 「授業改善」と「集団づくり」を柱とした学校、学級集団づくりの推進による落ち着いた学習環境の整備【真庭市】
- 児童生徒の意欲や満足感、学級集団の状態を定量的な把握による落ち着いた学校生活を支援するための、市販心理検査（hyper-QU）の活用【久米南町 等】

### <授業改善>

#### —直ちに取り組む（既に取り組んでいる）内容—

- 授業で「めあて、まとめ」を必ず行うこと、「自分で考え表現する場」をバランスよく取り入れることを冊子「授業これだけは！」にまとめ、全教員に配布し、徹底【岡山市】
- 授業改革推進リーダーと県外先進校派遣教員による市内各校への授業改善の普及【倉敷市】
- 教育事務所とも連携した課題校への指導主事の継続的な訪問指導と各校が作成した改善プランの進捗状況の把握による授業改善の徹底【津山市】
- 授業改革推進リーダー・推進員を中心とした地区別協議会による配置校以外の学校を含めた地域全体へ「学習指導のスタンダード」の普及と徹底【津山市】
- 市内の実践紹介と研究者を招聘した、授業改善や学力向上のための学校の組織的な取組の推進に向けた管理職研修会の実施【笠岡市】
- 四則計算や漢字等、既習事項の反復練習に重点を置いた朝学習の充実による基礎・基本の確実な定着【瀬戸内市・浅口市・久米南町 等】
- 積極的な土曜日授業の実施による授業時数の確保、町内全教員の年1回以上の他校校内研修への参加の義務づけ等、町全体での実践推進【吉備中央町】

#### —中・長期的に取り組む内容—

- 過去の学年の復習内容を掲載した「春休み課題集」による振り返り学習の徹底と当該学年までの学習内容の確実な定着【倉敷市】
- 中学校数学「活用問題」プロジェクトによる数学活用力向上のための研究推進【津山市】
- 若手教員を対象とした勉強会「げんぼ塾」の活性化による授業力の向上【津山市】
- 問題データベースを活用した発展的な学習への仕組みづくりによる活用力の育成【総社市】
- 過去の調査問題、到達度確認テストの活用等、全国調査において課題の見られた問題に対する補充学習の徹底【真庭市】
- 全市共通テーマを設定した校内研修による地域全体の授業改善【浅口市】

### <生活習慣の改善>

#### —直ちに取り組む（既に取り組んでいる）内容—

- 町内放送を活用した「家庭学習がんばり（KGG）週間」「生活リズム向上（SRK）週間」の呼びかけと、「がんばりカード」を活用した強化週間設定の促進【和気町】

－中・長期的に取り組む内容－

- 市内ケーブルテレビを活用した家庭学習の充実等の啓発CMの放映【美作市】
- 町内統一の「生活・学習規律等一貫指導プログラム」に基づく、保・幼・小・中を貫く生活・学習習慣の定着と、校種間連携の促進等、つながりのある教育の実施【矢掛町】
- 町PTA連合会と連携したスマホ・携帯やゲームの家庭での約束づくりの推進【勝央町】

<学習習慣の確立>

－直ちに取り組む（既に取り組んでいる）内容－

- 学力向上プロジェクトチーム（小学校の代表教員）が誤答分析をもとに算数プリント「まさかつとプリント」を作成し、全小学校で実施【岡山市】
- 学習支援システム「グレクティ」、学習プリント作成ソフト等の活用による、放課後学習等の改善【倉敷市・勝央町】
- 基礎学力定着プリントや学習到達度確認テストの活用による放課後学習の充実【井原市】
- 県内大学との連携を強化し大学生ボランティア等、ボランティアの積極的活用を促進し、各校の学習支援体制の充実【赤磐市】
- 放課後学習サポート事業を活用した市内全小中学校での放課後学習の実施と、振り返り学習や補充学習による基礎基本の定着に向けた取組の推進【浅口市】
- 「学力向上フォーラム」を開催し、学校の取組を広く市民に発信することを通じた理解促進と協力体制の構築【浅口市】
- ベネッセと連携した独自の学力調査結果の分析結果による各校・各学年の課題に応じたプリント活用など、町内全小中学校で放課後学習の内容の充実【和気町】
- 読み・書き（漢字）・計算の基本的なドリル学習の日常的な取組等、前学年までの学習内容の反復による確実な定着の促進【矢掛町】
- 小中統一自主学習ノート「ぐんぐんノート」の活用促進による家庭学習の質的向上【久米南町】

－中・長期的に取り組む内容－

- 「家庭学習のスタンダード」の積極的活用、家庭での過ごし方の見直しや課題の出し方の工夫・改善と確実なチェック体制の整備等、家庭学習時間の増加に向けた取組【倉敷市・玉野市・総社市 等】

<その他>

－直ちに取り組む（既に取り組んでいる）内容－

- 校長会、学力向上担当者会、教務主任者研修会等での市町村としての課題共有と改善に向けた取組の徹底【倉敷市・津山市・玉野市・井原市・高梁市・備前市・真庭市・鏡野町 等】

－中・長期的に取り組む内容－

- 市町、県、国等、既存の学力調査を活用した学年・学校等の状況をきめ細かな分析や、秋～冬にかけての小学校6年生を含めた市独自テストの追加実施による学習内容の確実な定着等、切れ目のない学力向上サイクルの確立【倉敷市・津山市・新見市・里庄町・美咲町 等】